

の処分実績一覧表（ 年度）

年 月 日

— 処分業（中間処理・最終処分） —

住所

氏 名

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号

処分方法			許可番号	0 6 1 _____		処理施設設置場所				
産業廃棄物の種類	排出事業者の氏名又は名称		許可番号	受託量	中間処理後の廃棄物の処分委託先の氏名又は名称		許可番号	中間処理後の廃棄物の量	有価物（再生）の量	処分方法
	排出事業所の所在地（産業廃棄物の発生場所）		中間処理後の廃棄物の運搬先（処理施設の所在地）		特記事項					

(様式第 5 号)

【岐阜市様式】

産業廃棄物の種類	排出事業者の氏名又は名称	許可番号	受託量	中間処理後の廃棄物の処分委託先の氏名又は名称	許可番号	中間処理後の廃棄物の量	有価物（再生）の量	処分方法
	排出事業所の所在地（産業廃棄物の発生場所）			中間処理後の廃棄物の運搬先（処理施設の所在地）				特記事項

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の処分実績報告書 (年度)

年 月 日

(あて先) 岐阜市長

報告者
住所
氏名
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)
電話番号

年度の産業廃棄物の処分実績について、次のとおり報告します。

[illegible]

(様式第 5 号の 2)

【岐阜市提出用】

産業廃棄物の種類	年間処分量	中間処理後の廃棄物 (製品)の種類	処分(売却)先の事業者の氏名又は名称	委託先での 処分方法	処分委託量
			処分(売却)先の事業所の所在地		売 却 量

備 考

- ① 様式第 5 号を作成した後、その結果を集計してこの様式に記入してください。
- ② 産業廃棄物の処理実績（他の処分業者に再委託したものを除く）について、**事業場ごと、処理方法ごとに集計し記入してください。**
- ③ 有価物として再生した場合は、「委託先での処分方法」の欄は空欄としてください。
- ④ 最終処分場の場合は、「産業廃棄物の種類」及び「年間処分量」の欄のみ記載してください。

処理施設設置場所 () 氏名・名称 ()
処 分 方 法 () 許 可 番 号 (0 6 1)

[illegible]

- ① 様式第5号を作成した後、その結果を集計してこの様式に記入してください。
- ② この様式においては、「岐阜県」とは「岐阜市を除く岐阜県内の地域」をさします。
- ③ 産業廃棄物の処理実績（他の処分業者に再委託したものを除く）について、事業場ごと、処理方法ごと、排出県ごとに集計し記入してください。
- ④ 県名については、岐阜県、愛知県、三重県については予め記載してありますが、他の都道府県については事業者において記載してください。

留 意 事 項

- ① 様式第5号を作成し、その内容をもとに様式第5号の2、様式第5号の3を作成のうえ、提出してください。
- ② この報告書は、前年4月1日から本年3月31日の産業廃棄物の取扱い（処分）について記入してください。前年に新たに許可を取得された場合はその許可日から本年3月31日までの分について報告してください。
なお、前年度に廃業等をされた場合も、前年4月1日から廃業等日までの分の報告が必要です。
- ③ 処理施設設置場所については、許可証に記載されている処理施設の設置場所を記載してください。
なお、複数の事業場を有する者は、事業場ごとに報告書を作成してください。
- ④ 処分方法は、「焼却」、「破碎」又は「埋立」等、許可証に記載されている内容を記載してください。
なお、処分方法ごとに報告書を作成してください。
- ⑤ 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の種類は、許可証に記載されている廃棄物処理法による種類を記載してください。
なお、発生段階から一体不可分である場合は、その混合物の一般名等を記載することはやむを得ないこととしますが（例：シュレッダーダスト、建設系混合廃棄物、廃自動車、廃情報機器、廃バッテリー等）、この場合は必ず廃棄物の混合（構成）割合を余白に記載してください。
（産業廃棄物の例：木くず〇〇%、がれき類〇〇%、繊維くず〇〇%）
- ⑥ 排出事業者の氏名又は名称は、貴社に産業廃棄物の処分を委託した法人、団体又は個人名を記載してください。
- ⑦ 排出事業者が中間処理業者である場合は、排出事業者の欄にその中間処理業者の氏名又は名称、所在地のほかに許可番号も記載してください。
- ⑧ 再委託を引き受けた場合は、特記事項に、「引き受け」と記載し、併せて最初に処分を請け負った処分業者の許可番号を記載してください。
なお、排出事業者の氏名等は、処分業者ではなく、当初の排出事業者を記載してください。
- ⑨ 再委託した場合は、特記事項に、「再委託」と記載し、余白に委託先の処分業者の許可番号を記載してください。
なお、中間処理後の廃棄物の処分委託先の欄は空欄としてください。
- ⑩ 受託量等数量については明確に記載してください。特にカンマ(,)と小数点(.)の違いを明確に記載してください。
- ⑪ 受託量等数量の記載に際しては、単位はt又はm³とし、必ず記入してください。t又はm³以外の単位（台、袋、枚、本、個等）については、t又はm³に換算して記載してください。
- ⑫ 中間処理後に有価物となった場合は、「有価物(再生)の量」の欄に有価物(再生)の量を記入し、中間処理後の廃棄物の処分委託先の欄は空欄としてください。